

背景・課題

- ひきこもり状態の長期化・当事者の高齢化により、中高年層が増加
- 家族の高齢化等により、家族を含めた支援が不可欠(親の介護、親亡き後の生活不安)

昨年度の状況

- 新型コロナウイルス感染症の影響で以下の点についてスケジュールに遅れが発生
- 関係機関向け支援状況等調査 (令和2年4月から → 令和2年9月から)
 - 協議会提言の公表 (令和2年秋頃 → 令和3年度以降)
- ※協議会の中間のとりまとめを公表(令和2年10月)

令和3年度の取組

令和3年度予算 106百万円 (令和2年度104百万円)

ひきこもりに係る支援協議会の運営

学識経験者や当事者団体・家族会、関係機関等からなる協議会において、当事者・家族の状況に応じた切れ目のないきめ細かな支援の在り方について検討(令和3年度中に提言とりまとめ予定)

当事者・家族向けの相談支援

【ひきこもりサポートネットの運営】

- 電話、電子メール、家庭への訪問により、ひきこもりの状態にある当事者やその家族等からの相談に対応し、早期に適切な支援に繋げる

【家族セミナー・個別相談会の実施】

- ひきこもりサポートネットを活用し、主任相談員等による家族セミナー、家族同士の座談会、個別相談会を実施

早期の状況把握・早期支援に繋げる普及啓発

【シンポジウム開催・事業周知リーフレット配布】

- ひきこもり状態の当事者や家族向けのシンポジウムを開催
- 都におけるひきこもりに係る支援の取組等を紹介するリーフレットを作成し、都民等に周知

【若者社会参加応援事業】

- 「ひきこもり等の若者支援プログラム」に沿って「訪問相談」「フリースペース」「社会体験活動」を実施するNPO法人等の民間支援団体を登録し、都民等に周知

【広告事業の展開】(新規)

- 中高年の当事者、高齢の家族や、当事者のきょうだい及び一般都民に向けた取組として、広告掲載を試行実施

区市町村に対する技術等支援

【地域におけるネットワーク構築支援事業】(再構築)

- ひきこもりサポートネットを活用し、区市町村ごとの取組状況や連携の在り方に合わせた情報交換等を実施

【区市町村職員向けリーフレットの作成】

- 連携する関係機関や適切な対応方法等を掲載したリーフレットを作成

【ひきこもりに係る支援者等育成研修】(再構築)

- ひきこもりサポートネットの研修事業と関係機関向け専門研修等を一体化したうえで体系的に実施